

「猫と楽しく暮らす」ために 快適な室内環境を用意しよう！

上下に移動できるアイテムは必須



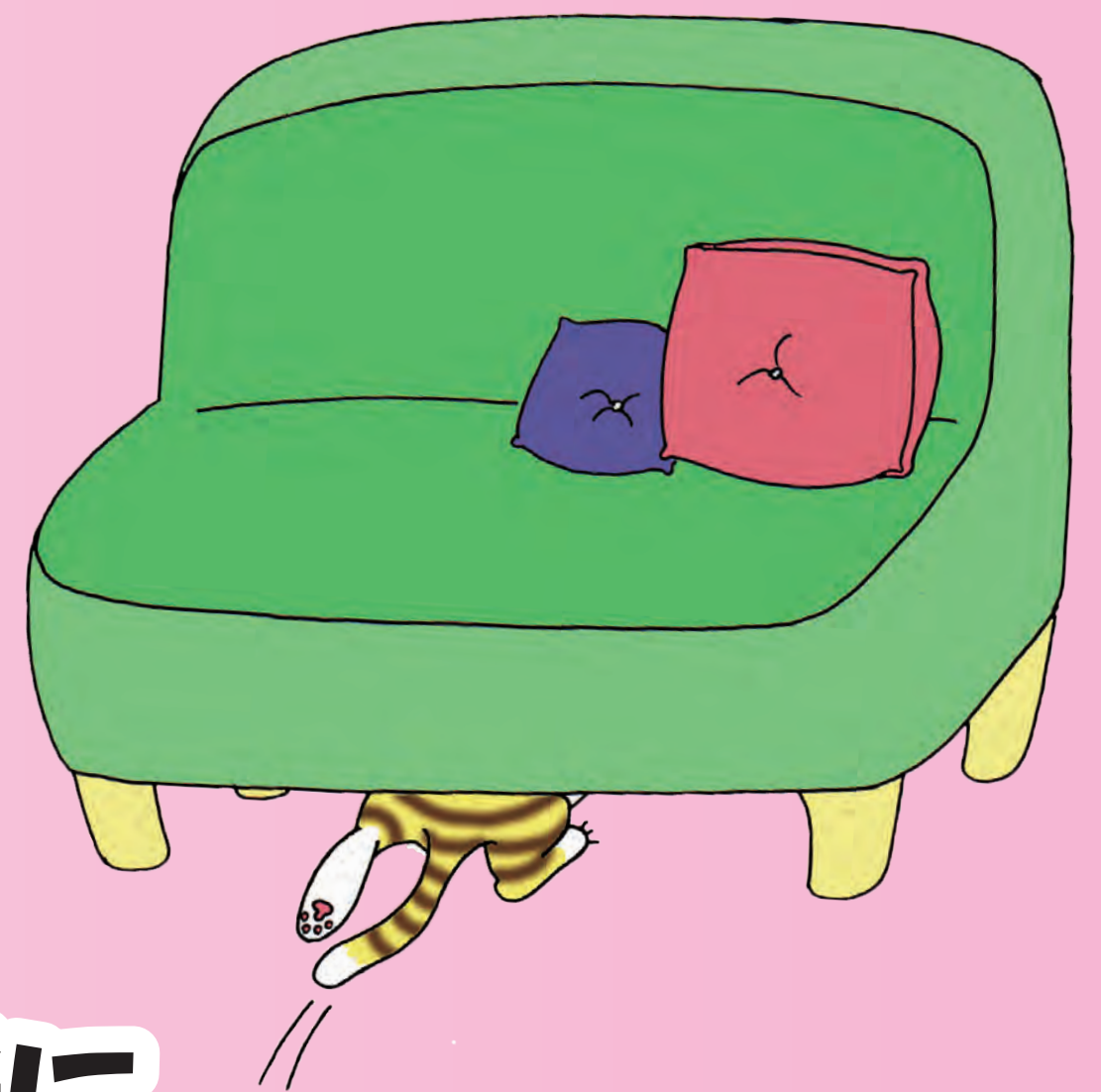
猫は立体空間の移動や、複雑に入り組んだスペースの移動を好みます。キャットタワーを設置したり、部屋の中の家具の配置を考えて猫が上下運動できるよう工夫してみましょう。

猫は、上下運動ができると、自分でエネルギーを発散し、問題行動の予防にもなります。

逃げ隠れできる場所を！

猫は本来臆病な動物です。急な来客や、何かに驚いた時に猫が逃げ込めるスペースを用意しましょう。

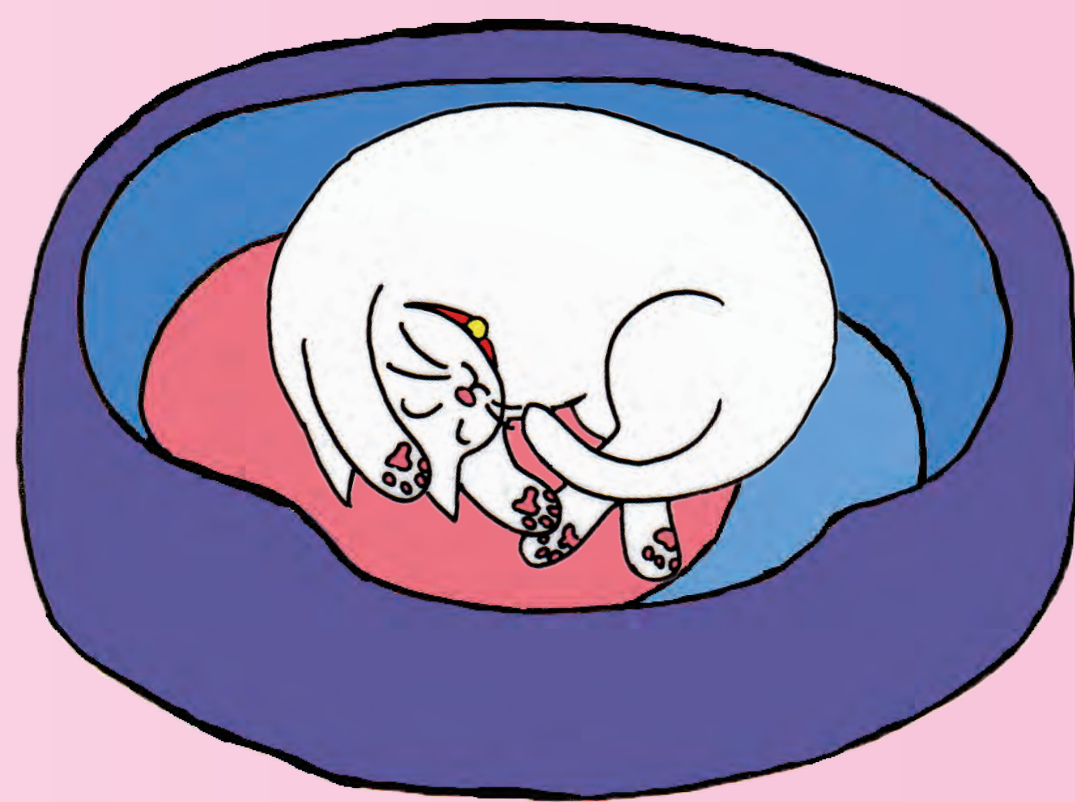
ダンボールやバスケット、ベッドと壁の隙間など何でも構いませんが、全身がすっぽり隠れる、潜り込める場所があればさらによいでしょう。



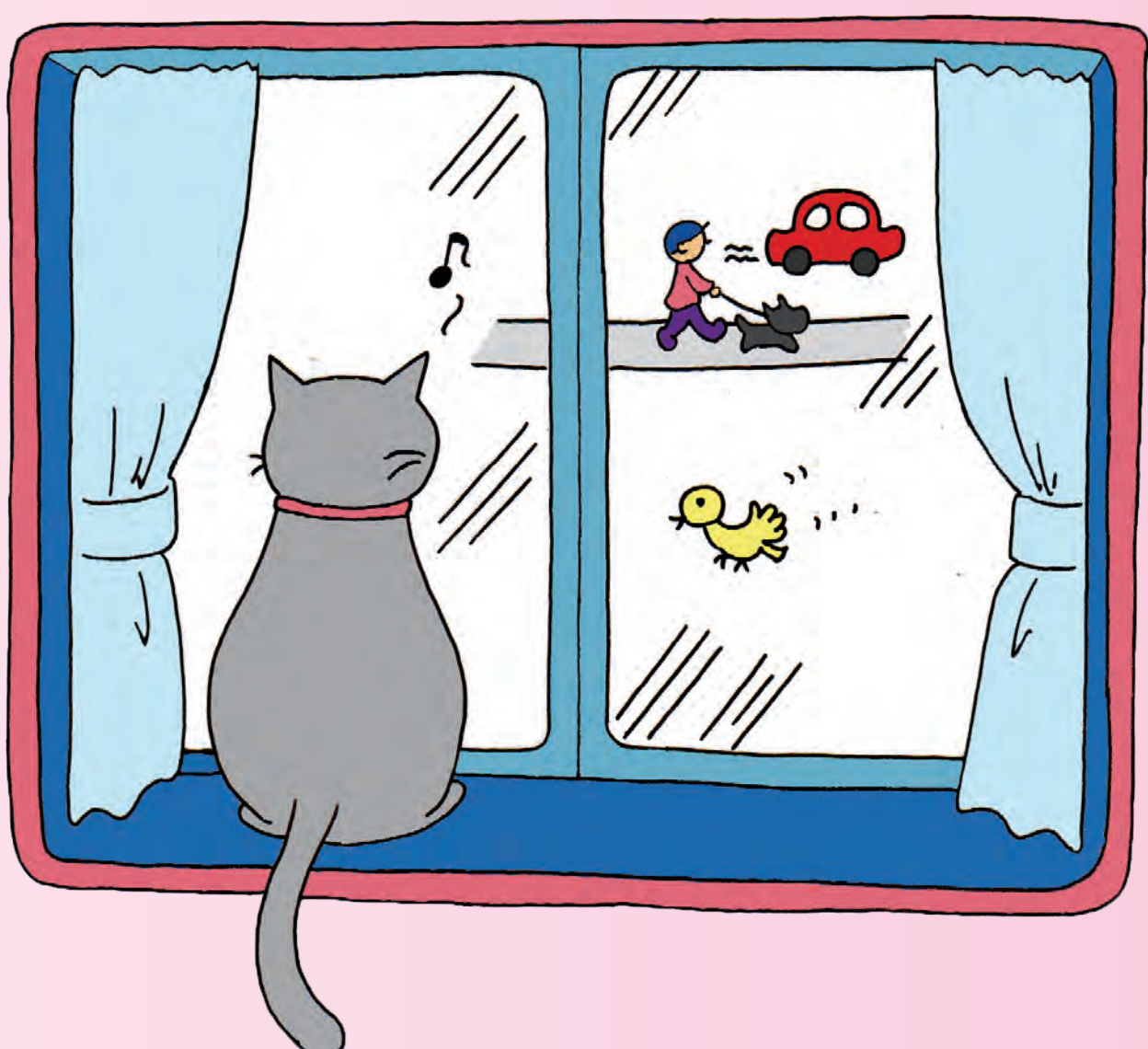
ベッドは静かで落ち着ける場所に

猫は、柔らかな布の上、暖かな場所を好みます。

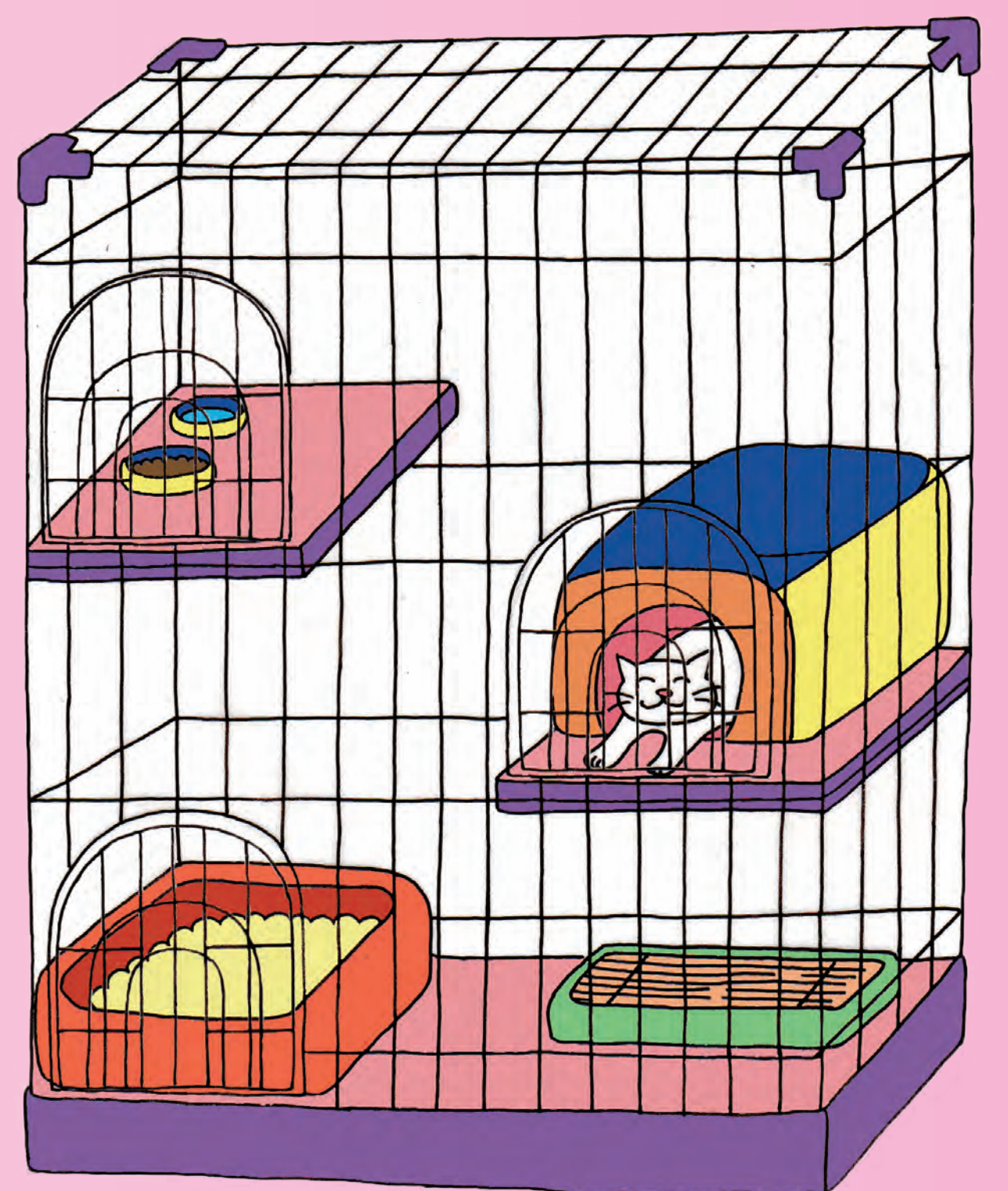
フローリングの床だけではなく、ラグやホットカーペット、こたつ、ソファ、座布団など猫や人もリラックスできる空間にしましょう。



外の風景を眺めてストレス解消！



室内飼いのデメリットは「退屈」。そこで窓の外を眺めるという刺激を与えましょう。窓辺に猫に心地よいスペースを作ってやれば、暖かな日だまりでお昼寝もできるでしょう。



ケージを有効活用しましょう！

閉じ込めるとかわいそうと思う人もいますが、子猫の頃から習慣づけて上手に使えると大丈夫です。

ただし入れっぱなしは厳禁。ケージを使うならまめに出入れしましょう。

ケージに慣れていれば、猫が苦手な人が来たとき、ペットホテルなどに預けるとき、災害のとき、大掃除のときなどに便利です。